

(様式3)

日中サービス支援型指定共同生活援助 事業評価（計画）シート

設置主体	名称	社会福祉法人政典会	報告日	令和6年12月27日
	所在地	霧島市国分重久269番地3		
事業所	名称	グループホーム with フェロー	評価日	令和7年3月3日
	所在地	鹿児島県霧島市国分郡田1578-5		

事業所の運営方針	(運営規程の抜粋等を記入) 個別支援を徹底し、利用者の生活を総合的に支援する。 自立を支援の念頭にアセスメントにもとづき立証された方法を用いてチームで効率的かつ専門性の高い支援を行い、利用者ひとりひとりの力を最大限に活かすものとする。
事業内容	○事業所開設日 令和7年6月1日（予定） ○配置職員数 管理者 1人、サービス管理責任者 1人、世話人 3人、生活支援員 6人、 夜間支援従業者 1人 ○利用定員 共同生活援助 9人、短期入所定員 1人 ○利用者数 10人 内訳 障害支援区分 非該当 0人、区分1 0人、区分2 0人、区分3 0人、 区分4 1人、区分5 3人、区分6 5人 年齢 29歳まで 6人、30歳代 1人、40歳代 1人、 50歳代 0人、60歳以上 0人

項目	評価の視点	事業所記入欄（具体的な内容）	協議会記入欄（要望、助言、評価） 【問題がない場合は□にチェック】
地域に開かれた運営	実習生やボランティアを受け入れているか。	（受入人数） 年間２０人 （受入計画） 外部からのボランティアや実習生、見学者を招き、事業運営を観ていただく機会を積極的に設ける。	☒ 問題なし
	地域住民との交流の機会が確保されているか。	（交流機会の計画） 利用者や職員が近隣自治会のイベントに参加する。近隣住民が自由に参加できる事業所のイベントを企画して交流を図る。	☒ 問題なし
短期入所の併設	地域で生活する障害者を積極的に受け入れているか。	（利用者数） 年間１０人 将来的な利用も含めて少しずつ外の環境に慣れていただけるよう強度行動障害や重度の方など様々なニーズに応えられる体制をつくる。	☒ 問題なし
	緊急的利用のニーズに対応しているか。	（緊急受入人数） 年間１０人 （緊急受入計画） 利用者家族の通院や冠婚葬祭など様々な事情や緊急の場合もなるべく受入れができるよう調整する。児童の受入も可能。	☒ 問題なし

項目	評価の視点	事業所記入欄（具体的な内容）	協議会記入欄（要望、助言、評価） 【問題がない場合は□にチェック】
常時の支援体制	日中、土日を含めた常時の支援体制の確保	（体制等計画） 国や県の基準に従って職員を配置し、常時支援体制を確保するものとする。	☒ 問題なし 委員：夜間の支援の従事者が1人になっているが、夜間の休憩はないという考え方か。 政典会：夜間の体制は1名で計画しているが、2ユニットではなくて1ユニットで運営しているところで、職員の充足状況を見ながら夜勤体制1名でいくべきなのか、それとも休憩確保するために準夜勤等を想定すべきなのかというところは、しっかりとそこも含めて今検討しているところである。職員の充足状況を見ながら柔軟に対応していきたい。
支援の実施	重度化・高齢化等で日中をホーム内で過ごす利用者への支援はどのようにしているのか。	（支援内容の計画） 定期的に支援会議を開催し、利用者の年齢や環境変化など多角的に捉えた支援を考え、年を重ねても身体機能が低下しても楽しめる日常があるように支援する。	☒ 問題なし

	利用者が充実した地域生活を送るため、外出や余暇活動等の支援に努めているか。	（外出や余暇活動の計画） 利用者の意向を踏まえた個別支援計画に基づいて、日常の介護はもとより、利用者が充実した地域生活ができるよう外出や余暇活動等の社会生活上の支援に努めるものとする。	☒ 問題なし
	支援の質の確保に努めているか。（資格取得、研修等）	（取得した資格、参加した研修名とその人数等） 専門的な支援が実践できるよう障がい特性の理解に繋がる研修の参加や他事業所での実習を通し、専門性の向上に努めるものとする。	☒ 問題なし 委員（要望）：かなり重度の自閉症の方についても、それから身体障害の方についても重度の方のケアをというふうに考えてらっしゃるところだと思う。自閉症、重度の方についてはかなり特性も持ってらっしゃいますし、本当に間違うと虐待とか拘束とかそういう可能性も本当に高いかと思う。ぜひ、十分な研修を積まれて、適切なケアができるようにしていただきたい。
	体験的利用のニーズに対応しているか。	（体験利用人数） 年間 10 人 （体験利用の計画） グループホームへの入居を見越し、受給者証を持つ方々を体験利用として積極的に受け入れるものとし、時間帯の相談など柔軟に対応できるように努める。	☒ 問題なし

項目	評価の視点	事業所記入欄（具体的な内容）	協議会記入欄（要望、助言、評価） 【問題がない場合は□にチェック】
適切な支援の提供	指定計画相談支援事業者を別法人等で確保しているか	（別法人等の指定計画相談支援事業所の確保） 別法人等の計画相談の確保（ ）人中（ ）人 （確保している主な計画相談事業所） 現在検討中	☒ 問題なし 委員：資料の１ページに職員の配置職員の数を書いてあります。それから４ページに適切な支援の提供ということで、おそらくグループの方の中からになるんですがここに説明があったかもしれませんが、別法人との計画相談の確保という形、人数が空白になっているが。 政典会：相談支援事業所を設立する予定が今ないため、放課後等デイサービスを運営しておりますので、そこと繋がりのある事業者、相談支援員に情報発信、お知らせをしているところ。空白だったのは、具体的に人数がはっきり決まっていなかったためである。
その他	事業所で上記の項目のほか、独自で取り組んでいることはあるか。	（取組内容等） 研修委員会を中心に年間計画を立て人材育成に必要な研修を実施するものとする。 強度行動障害のある方も積極的に受け入れ、連携する他法人と協力して人材交流や事例検討を通じて専門性の質の向上に努	☒ 問題なし 委員：重度の方々を主に受け入れるということで、研修委員会というのは具体的にどのような方を想定しているのか。また職員研修で専門的な支援が実践できるような研修の参加とあるが、具体的にこういった重

		めるものとする。	度の方々を受けるにあたってのどのような研修を想定されているか。 政典会：研修については私たちがグループホームモデルとして関わりを持たせていただいている法人が岡山県にあり、倉敷市の四ツ葉会のティールという事業者があり、今そちらと連携をさせていただくように協力体制を整えているところ。定期的な研修とケース検討会議などでもできるよう、話を進めさせていただいているところと、今月の 12 日に田邊氏にお願いし、強度行動障害の方の理解と支援という形で今回研修を開催させていただいて、田邊氏にも定期的にご協力いただけないかというところを今、打診させていただいているところで、こういった形で研修であったりだとか、実際もう実践をされている事業所とのやりとりを進めながら、職員の専門性の向上に努めていきたいと考えている。 委員：1 ヶ月の入所料金がどれぐらいになるか。 政典会：大体 6 万円か 7 万円ぐらいと想定している。食品の高騰などもあるので今検討を進めているところである。
--	--	-----------------	--

			委員：事業開始予定が6月1日だが、満床になるのは大体どれぐらいの期間と考えているか。 政典会：まず9名の定員のところは、半年ぐらいを目途に考えている。あとは、職員募集の集まり方次第で予定した定員まで持っていきたい。
協議会からの要望・助言への対応（2回目以降）	要望、助言に誠実に対応しているか。	（要望・助言の内容及びその対応）	☐ 問題なし

※事業指定の申請の際は、「事例」を「計画」を記載してください。